



幸雲南塾2019最終報告会（2ページに記事掲載）
地域通貨（チャレンジアプリ）チームの発表

- 2ページ 幸雲南塾2019最終報告会
- 4ページ うんなん日和
- 8ページ 病院だより
- 12ページ わが家のHOPE
- 15ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 28ページ イベント情報 ほか



企業チャレンジの新たな取り組み
（株）ヒトカラメディア、三新塔あきば協議会、雲南市商工会、雲南市の連携協定調印式（14ページに記事掲載）

まちの未来に必要な仕組みをつくりだす

幸雲南塾

最終
報告会
2019



幸雲南塾とは

平成23年から雲南市が取り組む、若手人材育成事業です。平成26年からは市内の中間支援組織「NPO法人おっちラボ」が運営を担っています。これまでに120人を超える卒業生の活動は市内外に広がり、さまざまな地域課題解決に向けた活動や起業につながっています。

ぐるぐるもりもりエネルギーチーム



発表の様子

今年度の塾参加チームとそのプラン概要

塾生 (敬称略)	プラン概要
雲南コミュニティキャンパスチーム	「大学生×雲南」、「地域で学び実践する」 大学生がリアルな社会の場で学べる仕組みづくりについて
地域通貨 (チャレンジアプリ) チーム	「チャレンジをつなげる」、「高校生×地域通貨」 高校生の行動範囲・関わる人の輪の拡大、互いに利益のある関係づくりのための地域通貨の仕組みづくりについて
ぐるぐるもりもりエネルギーチーム	「自然エネルギー」、「コンセンソの向こう側」 地域単位のエネルギー循環の仕組みづくりについて
市民財団設立チーム	「みんなのお財布」、「応援し合う仕組み」 「志金」でみんなをつなぎ応援し合う仕組みづくりについて

地域通貨(チャレンジアプリ)チーム

やまだ ゆうすけ
山田 雄介さん

テクノロジーを活用して、地域内で“うんなんコイン(仮)”を流通させます。それにより「助けてほしい」と「手伝います」が子どもから高齢者まで世代を超えてどんどんつながるようにします。報告会で多くの方にアイデアをいただき、さらに背中を押されました。今後も話し合いをしていくのでぜひ一緒に考えていきましょう！

雲南コミュニティキャンパスチーム

やました みのり
山下 実里さん

「まち全体が学びのキャンパス」になり、挑戦したい大学生と地域の方を結びつける人材育成事業の提案をしました。雲南コミュニティキャンパスの取り組みを公の場で話すのは初めてで、どんな反応が返ってくるか不安でいっぱいでしたが、応援コメントや厳しくも優しいアドバイスをたくさんいただきました。皆さんの応援を胸に、若者がのびのびと活躍できる新しい大学のカタチを実現します！



各チームの
意見交換会の
様子



発表の様子



市民財団設立チーム

NPO法人おっちらボより

1月25日(土)、雲南市役所で幸雲南塾2019最終報告会を開催しました。

90人を超える来場者で、当初用意していた椅子が足りなくなるほどでしたが、おかげさまで熱気に包まれた会場で発表をすることができました。

今期の幸雲南塾は「まちの未来に必要な仕組みをつくる」ことを応援するというテーマで運営してきました。塾生の多くは、すでにそれぞれが地域課題解決や価値創造にチャレンジしており、そうした取り組みがさらに増え、成果を出すにはどういう仕組みが必要かを真剣に議論しながら塾を進めました。

また、中にはすでに取り組みを事業として市内で実施している方もあり、各自の状況に合わせてながら、個別の実践と関係者間の協議を重ねてプランを磨きました。

この最終報告会で新たな一歩を踏み出した塾生たちは、今後も一層力強く実現に向けて歩みを進めていきます。

市民の皆さんには、ぜひ引き続き塾生の活動を見守り、手助けをいただきますようお願いいたします。

塾生のプランに興味を持たれた方は、直接もしくは

NPO法人おっちらボ (☎ 0854-47-7339) へ問い合わせください!

これからも幸雲南塾は、住み良い地域と暮らしを自らつくっていくチャレンジを応援し続けます。

来年度、さらにパワーアップした幸雲南塾にご期待ください。

塾生より

市民財団設立チーム

ごうばら つよし
郷原 剛志さん

現在設立のための基本財産300万円を集めるご寄附を募っている市民財団。できあがれば市民誰もが使えるみんなのお財布となります。無事に設立された後も、市民が取り組む各事業へのご寄附や「こうなったらいいな」という希望やアイデアを引き続き募集しています。みんなでやらこい! つくらこい!

ぐるぐるもりもりエネルギーチーム

さかもと みお
坂本 美緒さん

電気も野菜のように地産地消することで、エネルギーという暮らしの“当たり前”を自分たちの手に近づけて、小さな経済を回すことをめざします。発表後、多くの共感と応援の声をいただき勇気ももらいました。焦らず歩みを進めます。自然エネルギーによる地域づくりの映画『おだやかな革命』の上映を3月1日(日)食の杜で行うほか、今後もいろいろなイベントを開催します。ぜひお越しください。

うんなん日和



1/18 (土) 広島雲南市ふるさと会総会



広島雲南市ふるさと会第14回総会が、メルパルク広島（広島市中区）で開催されました。ふるさと会会員や市関係者など約90人が参加し、ふるさとを懐かしんだり、お互いの近況を報告し合ったりと親睦を深めました。

懇親会では、地元の事業者の皆さんによる加工品、お酒等の販売や、雲南市の特産品が当たる抽選会等が行われ、会場は大いに盛り上がり、盛況のうちに幕を閉じました。



▲須山和行会長のあいさつ

1/19 (日) 第2回雲南市環境会議



第2回雲南市環境会議を木次経済文化会館チェリヴァホールで行い、約300人が来場しました。

今回は「自然の力を活かして未来へ」をテーマとし、第1回でのテーマでもあった「自然の豊かな雲南市」をどうやって未来へつなげられるかを考えるきっかけづくりを目的に、特に「地球温暖化対策」に焦点を当て、太陽光発電セミナー・相談会（主催：島根県）を中心に上げたほか、地球温暖化対策等のパネル展示、リユース食器等のエコグッズの展示、自転車発電機体験等のコーナーがあり、参加者はこれからの環境について考える時間を過ごしました。



▲会場の様子

1/23 (木) ママの新しい働き方セミナー in 雲南



「ママの新しい働き方セミナー in 雲南」をながらや旅館（三刀屋町）で開催し、子育て中のお母さんを中心に24人が参加しました。

「子連れオフィス」をキーワードに、子育てしながら仕事をする仕組みを展開している、株式会社LIFULL FaM 代表取締役秋庭麻衣さんを講師に招き、子育てと仕事の両立や、時間や場所を選ばない柔軟な働き方について話されました。また、これからのキャリアプランを考えるワークショップも行い、参加者からは「自分がこれからどうしたいかを考えるいい機会になった」といった声が寄せられました。



▲セミナーの様子

1/23

雲南市優良建設工事表彰式



雲南市では、平成30年度に施工された建設工事等の中から優秀な工事を選定し、施工技術の向上と適切な施工の確保を図る目的で、優良建設工事表彰を行いました。

一般土木、建設工事、設備工事から選ばれた11件の工事（下記一覧）の施工業者の代表者と工事の主任技術者等に対し、速水市長から表彰状を贈りました。

(順不同)

部門	工事名	施工業者
一般土木	起債道路整備事業 市道阿用停車場線道路改良工事	株式会社 植田建設
一般土木	起債道路整備事業 市道新市里方線道路改良工事	幸和建設 株式会社
一般土木	交付金活用道路修繕事業 市道山方寺領線法面対策工事（その1）	株式会社 スヤマ産業
一般土木	社会資本整備総合交付金事業 市道佐世線（下佐世工区）道路改良工事	有限会社 日野建設
一般土木	企業団地関連道路整備事業 市道宇治三代線道路改良工事（第4期）	株式会社 常松土建
一般土木	起債道路整備事業 市道下熊谷4号線道路改良工事	田中工業 株式会社
一般土木	大東上水道事業 二反田線配水管新設工事	有限会社 水コン大東
一般土木	統合簡易水道事業 川手土井線配水管新設工事	株式会社 吉田ふるさと村
建築工事	春殖交流センター整備事業 春殖交流センター建設工事（建築主体）	株式会社 植田建設
設備工事	春殖交流センター整備事業 春殖交流センター建設工事（機械設備）	山陰クボタ水道用材 株式会社 雲南営業所
設備工事	春殖交流センター整備事業 春殖交流センター建設工事（電気設備）	有限会社 大原電気 木次営業所



▲優良建設工事表彰を受賞された皆さん

1/26

第48回掛合トランプワールドカップ



第48回掛合トランプワールドカップが掛合トランプ同好会（会長 竹下三郎さん）の主催により掛合まめなかセンターで開催されました。

このトランプは250年以上も前から掛合町で普及し、別名「絵取り」として親しまれてきました。本大会は昭和48年から各々の実力試しの場として、また伝統文化の保存継承等を目的に始まり現在に至ります。

今年は24人が参加し、朝から夕方まで一心不乱にトランプを楽しみました。

出場する誰しもが一度は手にしたい優勝の栄誉には白菊眞二さん（掛合町掛合）が輝きました。



▲大会の様子

1/30(木)

行政相談出前教室



行政相談出前教室が島根行政監視行政相談センターの主催により加茂小学校で開催され、6年生約50人が参加しました。

「みんなの声が街をかえる」と題したこの教室は今年で3回目を迎え、日常生活と行政の関わりや身近な行政相談事例等から行政相談を知ってもらうことを目

的に開催されています。

教室では、同センターの職員から「行政の役割」や「大雨による災害対策」、「行政相談」等の説明や、行政相談委員の井田敬三さん（加茂町）から行政相談により実際に改善した市内の事例の紹介がありました。



▲出前教室の様子



▲児童へ説明する井田さん

2/1(土)
2/2(日)

堂餅行事



三刀屋町多久和地区の壽福寺で、平安時代から続く毎年恒例の「堂餅行事」が行われました。

初日に「大餅の搗きあげ」が行われ、地区の当番の皆さんが干本杵で直径約80cmの大餅を2つ搗きあげました。

最終日に住職がその餅に上・下の文字を入れ、地元

の皆さんが出雲三十三観音霊場12番に数えられる観音堂までの約100mの間で「堂餅引き行列」を行い、多くの方が見物に訪れました。

観音堂へ着くと、住職を中心に大数珠を回し、家内安全、五穀豊穰、無病息災を祈願しました。



▲搗きあげられた大餅



▲堂餅引きの行列の様子

第19回ラメール 小中学校管弦打独奏コンクール



小中学生を対象とした管弦打楽器の独奏コンクールが、加茂文化ホールラメールを管理運営する㈱キラキラ雲南の主催により同施設で行われ、県内で音楽を学ぶ小中学生が参加しました。

今年は過去最多となる61人の出場があり、レベルの高い演奏も多く、会場内が熱気に包まれました。未来の演奏家の皆さんが真剣に音と向き合い、堂々と演奏される姿に、来場者からは惜しみない拍手が送られました。審査には、島根大学教育学部准教授 小坂達

也さんをはじめ、県内で指導や演奏をされている先生方があたり、出演者一人ひとりに具体的なアドバイスや励ましのコメントが渡されました。

入賞者は以下の通りです。

- 【第1位】 岩崎 史さん (ヴァイオリン・湖陵中1年)
- 【第2位】 寺本 いなさん (ホルン・邑智中2年)
- 【第3位】 片岡 直幹さん (トロンボーン・出雲第三中2年)

【ラメール賞 (審査員特別賞)】

- 熊谷 涼さん (フルート・出雲第一中3年)
- 松田 愛未さん (クラリネット・木次中3年)
- 【金賞】 大川 百花さん (石見中2年)
- 新田 ももさん (大社中2年)
- 河村 葵さん (邑智中3年)
- 渉 結名さん (浜田第一中2年)
- 尾 華月さん (邑智中3年)
- 角 魁人さん (向陽中2年)
- 日野原 楓さん (邑智中1年)
- 太田 陽菜さん (石見中1年)
- 大賀 綾音さん (益田中2年)



▲入賞された(左から)松田さん、片岡さん、岩崎さん、寺本さん、熊谷さん

具体的には、三新塔地区内の空き家を活用してまちのにぎわいを創出することを目的とされています。ここに至るまでに㈱ヒトカラメディアは昨年の3月以来、計7回雲南市に來られ、地域の皆さんと交流を深めながら、丁寧な地域の声を拾い、この度の企業チャレンジの計画を具体化したきました。こうした空き家活用モデルを他地域へも展開することから、大いに期待しています。

㈱ヒトカラメディアは、「都市」と『地方』の『働く』と『暮らす』をもつとオモシロくすることを使命として、首都圏を拠点に企業のオフィス移転の支援事業(不動産の仲介、オフィスの設計等)を展開されています。

調印式には㈱ヒトカラメディア代表取締役 高井淳一郎さんと、三新塔あきば協議会会長 上代尊司さん、雲南市商工会会長 高橋日出男さんが参加され、雲南市からは私が出席しました。



1月24日(金)、
企業チャレンジ

の取り組みとして、㈱ヒトカラメディアが、木次町の地域自主組織である三新塔あきば協議会と雲南市商工会、雲南市とで連携協定を締結されました。

持続可能な地域社会の実現に向け、

チャレンジを!

また、翌日の25日(土)に、幸雲南塾2019の最終報告会を雲南市役所で開催しました。幸雲南塾は平成23年度から開催し、今年度で9期目となります。今回は4組33人の塾生の皆さんが、「地域をもっと良くしたい」、「誰もが生き生きと暮らせる地域を創りたい」、そんなまちの未来に必要な仕組みについて、これまでに半年間考えて來られたことを、熱い想いをもって発表されました。

塾生の33人の若い皆さんのうち、17人がIターン者の方々であったことは驚きでしたし、うれしくも思いました。まちづくりのありさまについて、「よそ(外部を意味する)者、若者、ばか(熱心さを意味する)者」の皆さんの力が生かされることが大切とよく言われます。

これからの時代は、これまでも増して地域の中でのさまざまな立場の住民同士が啓発・支えあって、チャレンジを続けていくことが、ますます大切になると思います。



▲調印式の様子

雲南病院だより

医療安全への取り組み

医療安全の歴史

日本では、平成11年ごろに重大な医療事故が発生したことを契機に医療安全についての社会的関心が高まりました。これにより、平成11年は「医療安全元年」と形容される重要な年です。その後、社会的にも医療事故防止や医療安全対策の要請が高まり、具体的な医療安全推進の方向性も示され、安全対策を考慮した医薬品や医療機器が普及しました。

て活動をしています。

医療安全管理組織体制

医療安全推進室は、医療安全管理体制の確保・推進や医療事故防止、医療の質と安全管理の向上を担い、室長（統轄副院長）、専従の医療安全管理者および各部署から選出された職員で構成しています。

院内において医療従事者の個人レベルでの事故防止対策と医療施設全体の組織的な事故防止対策の2つの対策を推進することによって、医療事故の発生を未然に防ぎ、患者さんが安心して安全な医療を受けられる環境を整えることを目標としています。

また、当院全職員が医療現場で起こったヒヤリ・ハットした出来事等を速やかに報告

し、それを収集・分析・対策を図ることで安全管理の徹底、情報共有、医療事故発生防止に努めています。

医療安全推進室では、以下の業務に取り組んでいます。

1. 医療安全カンファレンス（会議・協議）週1回
2. 医療安全管理委員会 月1回
3. 院内巡回 月1回
（職場環境が整理整頓されているかの確認、もしくは療養環境の整備のため転倒転落の原因となる箇所の確認）
4. 医療安全管理のための職員教育および研修
5. 医療事故発生時の対応
6. 総合相談窓口との連携

今後の取り組み

患者さんの安全確保と質の高い医療を提供するため、医療安全文化の醸成に努めることが不可欠です。

患者さんが安心して医療を受けられる環境を整え、良質な医療を提供するために医療安全の基本、ルールの遵守と人為的な失敗の発生をできる限り抑えていきます。そのため、院内で課題を共有し、課

題を改善し、常に病院のルールや手順を確認しながら業務を進めていきます。今後も「安全は一人ひとりの自覚から」という意識をより重視し、医療安全への取り組みを推進していきます。

また、医療安全のために私たち医療者だけでなく安全・安心な医療のためには、患者さん・ご家族の皆さんのご協力が欠かせません。ご理解とご協力をお願いします。



職員への指導



カンファレンスの様子



医療安全推進室のメンバー

病院で働く 医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種
のスタッフが働いています。

その多くは専門性の高いスキルや知識が必要で、国が認める国
家資格を有していなければ就けない職種がほとんどです。日進月
歩の現代医療に携わる仕事であるために、常に専門知識を磨く努
力をする必要があり、高度な専門技術に加えて、コミュニケーション
スキルや人間性なども求められます。また、一人の患者さんに
複数の医療スタッフが連携して、治療やケアを行う「チーム医療」
にも取り組んでいます。

言語聴覚士の仕事について

Interview

～言語聴覚士・大谷 華（3年目）～



言語聴覚士という職業を選んだきっかけは？

親が医療関係で働いている影響からか、医療の仕事には昔から興味・関心がありました。大学生時代には他分野を学んでいましたが、母の勧めもあり地元の専門学校オープンキャンパスへ参加しました。食べ物の飲み込みにくさや言葉の出にくさを抱える方を支える仕事について聞けば聞くほど、人が生きていく上で大切な仕事だと実感し、言語聴覚士を志しました。

市立病院で働こうと思った理由は？

県外の大学へ進学しましたが、県内での就職を考えていました。そのとき思い出したのが、高校生だったときに参加した当院の職業体験や病院祭のことです。病院スタッフの明るい雰囲気や地域の方の楽しそうな顔を鮮明に覚えていて、同じ職場で自分も働いて、地域の方に医療を提供し、笑顔のお手伝いができたらと思い志望しました。

どんな仕事をしていますか？

年齢や疾患により、理解する・伝える等のコミュニケーションや計算、記憶すること、食べることが難しくなった方の評価や支援を行っています。問題点をしっかりと評価し、リハビリテーションのプログラムを立案して訓練を行います。急性期から回復期、生活維持期に至る広い範囲で関わり、在宅や社会復帰等の目標に向けて医療を提供しています。

市立病院で働いてみての感想は？

当院は急性期から回復期、生活維持期と病態が移りゆくステージに対応した病棟を備えています。各ステージにより評価の選択、病態の変化など異なるため、臨機応変な対応が求められ大変なこともありますが、一人の患者さんと関わり続けることができ、総合病院ならではのやりがいを感じています。

将来どのような言語聴覚士になりたいと思っていますか？

最新の知識や技術を深め高めることはもちろんですが、それを活かして、さらに患者さん一人ひとりに合ったリハビリテーションを提供できるようになりたいです。

言語聴覚士の仕事のやりがいを教えてください。

一時は食事を摂ることや話すことが難しくなった方が、リハビリテーションを行うことで少しずつ改善していき、患者さん本人だけでなく、ご家族にも笑顔が増える様子を見ると嬉しく思います。自分に対してふがないと悩むこともありますが、笑顔や感謝のお言葉をいただいたとき、やりがいを感じます。

言語聴覚士をめざす学生に向けてひとことメッセージを！

言語聴覚士は食べることや聞き話すことなど、人が生きる上で大切なことを支える仕事です。問題点を見極めるための知識や技術も必要ですが、できていたことが難しくなった患者さん、ご家族の心の声を受け止める力も必要だと思います。自分の考えを伝える力、他人の話を傾聴する力を培われると良いと思います。



▲口の体操



▲食事介助の様子

病院紹介

言語聴覚士

地域医療 日本一をめざし
頑張ります！

言語聴覚療法は、理学療法・作業療法と並びリハビリテーションの一つです。言語聴覚士は国家資格となって約20年と理学療法士・作業療法士に比べまだ歴史が浅く、有資格者も少ないのが現状です。

当院では言語聴覚士は3人在籍しており、入院患者さんだけでなく、ご自宅へ伺って行う訪問リハビリテーションも提供しています。

言語聴覚士が主に支援するものとしては、脳の病気によって聴く・話す・読む・書くといった言葉の機能が障害される『失語症』、唇や舌の麻痺により呂律が回りにくくなる『構音障害』、注意力や認知機能の低下といった目に見えない症状である『高次脳機能障害』、そして病気や加齢等によって嚥んだり飲み込んだりする機能が衰える『摂食・嚥下障害』などが挙げられます。

言語聴覚士は、このような問題の対処法を見出すために検査・評価を実施し、必要に応じて訓練・指導・助言・その他の支援を行います

特に高齢化の進むこの地域では「摂食・嚥下障害」によって誤嚥性肺炎を起こして入院される方を多く見かけます。「摂食・嚥下障害」と一言にいても、認知機能の低下により食物を認識できなくなったり、しっかりと覚醒できずに食事の途中で眠ってしまったり、歯の欠損によって十分に咀嚼できなくなったり、飲み込みの力が弱くなって誤嚥したりと、原因や症状はさまざまです。そういった方に対して言語聴覚士による評価・環境調整だけでなく、必要に応じて耳鼻咽喉科医と連携して飲み込みの検査を行います。それにより、食事形態・姿勢・一口量等、その方が安全に食

べられる方法を見つけ出します。そして、口の動きや飲み込みの力をつけるトレーニングも同時に行っていくことで食べる機能を向上させ、徐々に適切な食事に近づけていきます。また、退院後にも安全に食事を摂っていただけるよう、ご家族や施設のスタッフの方々へ食事の注意点をお伝えすることも我々の仕事です。

食べる機能が衰えると栄養が十分に摂れなくなり、それによりさらに食べる力が衰え、ひいては体全体の機能も衰えてしまい、けがや病気になりやすくなります。こういった状態にならないよう、地域住民の方々に予防方法をお伝えしていくことも今後積極的に行っていきたいと考えています。

コミュニケーションや食事等、人間が生きていく上で必要不可欠なものを支援することは非常に難しい部分もありますが、これからも地域の皆さんのお役に立てるよう精一杯頑張ります。



▲言葉の訓練



▲飲み込みの検査



言語聴覚士スタッフ

ケーススタディ^{※1}発表会

看護学校卒業後3年目から5年目までの看護師を対象に、これまでの自分の看護を振り返り、また今後に活かしていくために、ケーススタディに取り組み、発表会を開催しました。この取り組みは、ケーススタディを発表することで自己成長につなげることや、日々の看護実践の中で常に問題意識を持つ能力を養うことを目的としています。



今回は3人の看護師、助産師が取り組みを発表しました。参加者からは、「よくある症例が関わり方で大きく変わることを学んだ。退院を見据えた関わり必要性も学べた」、「退院を見据えた看護は、

発表者

沢津 翔太 (3階西病棟看護科・看護師)
一般病棟での早期離床に対する関わりと効果

松浦 愛 (2階病棟看護科・看護師)
認知症を伴う脊椎圧迫骨折で入院している患者の在宅復帰をめざしての関わり
—「できるADL^{※2}」と「しているADL」の差を近づける—

萬代麻美子 (2階病棟看護科・助産師)
入院中の産褥期の女性A氏への指導内容振り返り
～産褥期の心理的变化の理解とエモーションナルサポート^{※3}の活用～

自分も現在目標としていところで意識して関わらないといけない」と感想を述べていました。

今後も新人看護師の教育を継続的に行つていきます。

※1 ケーススタディ…事例研究

※2 ADL…食事・更衣・移動・排泄・入浴等の生活を営む上で不可欠な基本的行動。

※3 エモーションナルサポート…日常生活の心理的支援

市民健康講座 家族を守り隊!

〜ここで学んであなたも、おうちナースィンになるっ!〜



講座の様子

□腔外科の小池尚史歯科医師でした。

当院では昨年9月から週1回、歯科□腔外科外来を開設しており、その取り組みも併せて紹介しました。

□には、「食べる」、「話す」等、重要な働きがあり、歯や□の中の健康を守ることが元気に生活する上で大切です。しかし、□の中にもがんができることがあり、それを総称して「□腔がん」といいます。

1月30日(木)、今年度第2回目となる市民健康講座を開催しました。

この講座は、病院の専門スタッフが地域の皆さんに健康に関する情報を提供し今後の生活に役立てていただくために開催しています。

今回は「□は災いのもと!？」というテーマで開催しました。

講師は、島根大学医学部歯科□腔外科講座、准教授の菅野貴浩歯科医師、助教の松田悠平歯科衛生士、当院歯科



菅野歯科医師



松田歯科衛生士



小池歯科医師

講演の後に質問の時間を設けましたが、次々と手が挙がり、参加された方の関心の高さがうかがえました。アンケートには、「定期的に歯医者に行こうと思います」、「健□体操を続けようと思います」等、すぐに実践に結びつけられるといった感想をいただき、好評でした。

今後も皆さんのお役に立つ講座を計画したいと思っております。どなたでも気軽に参加ください。

池内英夫さん・美穂さんのお子さん



まこと
真ちゃん (加茂町南加茂)
平成31年3月2日生まれ
1歳の誕生日おめでとう🎂
一緒に絵本をもっともっと読もうね📖



福島 徹さん・久美子さんのお子さん



かずや
和也ちゃん (大東町上佐世)
平成31年3月21日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう🎂
和也と過ごす毎日がとっても幸せだよ📖 いつもありがとう🍀

原 幸一郎さん・恵さんのお子さん



よしてる
佳輝ちゃん (木次町里方)
平成31年3月17日生まれ
てるちゃん1歳おめでとう🍀
これからも笑顔いっぱい楽しく育ってね🌟

浅津忠人さん・聡子さんのお子さん



そう
想ちゃん (木次町東日登)
平成31年3月10日生まれ
そうちゃん1歳おめでとう🍀
お兄ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね🍀

田本 啓さん・静江さんのお子さん



あまね
弥ちゃん (木次町山方)
平成31年3月31日生まれ
一歳の誕生日おめでとう🍀
これからも元気いっぱい
優しくたくましい子になってね🍀

河角公二さん・由紀さんのお子さん



おうき
桜季ちゃん

(吉田町深野) 平成31年3月25日生まれ
1歳の誕生日おめでとう🍀
よく食べて、よく動くおうちゃん、
たくさん遊んで大きくなってね🍀



とうき
桃季ちゃん

(吉田町深野) 平成31年3月25日生まれ
1歳の誕生日おめでとう🍀
ニコニコ笑顔で優しいとっくん、
たくさん遊んで大きくなってね🍀

4月で満1歳(平成31年4月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**3月6日(金)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



あなたのところお元気ですか？

一人で頑張り過ぎていませんか？周りに迷惑を掛けてはいけなくと無理をしたり、自分さえ我慢すればよいと思ったりしていませんか？

～こんな症状が「うつのサイン」～

- 寝付きが悪かったり、夜中に目が覚める
- 食欲がない、または逆に過食になった
- 飲酒量が増える
- 体がだるくて、気分が重い
- 頭痛やめまい、肩こり、腹痛、便秘や下痢などが以前よりもひどくなる



「うつ病」とは決して“こころの弱さ”からくる病気ではなく、ストレスによる脳の伝達物質のバランスの崩れが原因で起こり、誰もがかかる可能性のある病気です。しかし、服薬や休息等の適切な治療をすれば良くなる病気です。

周囲につらそうな人がいたら、まずは優しく声を掛け、ゆっくり話を聞いてみてください。そして、周囲や自分自身も上記の「うつのサイン」を感じたときは、早めに相談機関（医療機関、保健所、市役所）へ相談しましょう。

「なくします 一人でくよくよ 悩むこと（うなん健康都市宣言より）」

こころの健康相談窓口

厚生労働省では、全国の月別自死者数が最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

雲南市では市民の皆さんの「こころの健康相談」を行っています。こころの健康や心身の不調等について、保健師が相談に応じます。

ご自身や身近な人で気になることがあれば気軽に相談ください。

健康推進課 ☎0854-40-1045



この協議には、幅広い分野・領域で活躍されている有識者の方々に運営委員として参画いただいています。大学、医師会、保健所、市立病院といった地元の専門機関をはじめ、健康・スポーツに関わる先進的な取り組みを展開している全国各地（北海道・東京・長

幅広い研究所ネットワーク

1月31日(金)、身体教育医学研究所うなん運営委員会が開催されました。毎年度、夏と冬の計2回にわたって開催されるこの委員会では、事業計画（報告）や収支予算（決算）を中心に、研究所の管理・運営の適正化を図るための協議が行われます。

研究所うなん運営委員会



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うなんの活動についてお知らせします！

全国に広がるネットワークを活かしながら、これからも市民の健康づくりに役立つ活動に取り組んでいきます。身体教育医学研究所うなん ☎0854-49-9050



客員研究員（左から）菅野孝文さん、安部真由さん、議論の模様（右から）菅野孝文さん、安部真由さん、議論の模様（右から）菅野孝文さん、安部真由さん、議論の模様

客員研究員には、研究所の正規研究員として共に活動していたメンバーも2人含まれています。それぞれ国内外の大学・研究機関に在籍しながら研究者としての腕を磨き、現在でも研究所うなんをはじめ雲南市の活動をさまざまな側面から後押ししていただくと頼もしい存在です。

頼もしい客員研究員の存在

また、日頃から連携して一緒に研究活動に取り組んでいる客員研究員や共同研究者の方々にも毎回出席いただいています。

野）の研究機関からも支援を受けながら委員会を構成しています。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

～企業チャレンジを紹介します!～

1月24日、雲南市は株式会社ヒトカラメディア（東京都）、三新塔あさば協議会および雲南市商工会と連携協定を締結しました。

株式会社ヒトカラメディア（代表取締役 たかい じゅんいちろう 高井淳一郎さん）は、「まちの縁側をつなげる」をテーマに、地域住民と共に、三新塔地区内の2棟の空き家を活用し、「働く」・「泊まる」・「食べる」・「集う」の4つの機能を持つ施設の創出をめざします。



▲雲南ソーシャルチャレンジ大発表会で実践発表する高井さん

三新塔あさば協議会（会長 じょうだいたかし 上代尊司さん）は地域として共に地区内の空き家を活用したまちのにぎわいづくりに取り組み、雲南市商工会はこのような地域外・地域内の企業による取り組みがより活発に進むよう支援します。

また、この取り組みを地域に根差して実践するため、株式会社ヒトカラメディアと地域住民の方が出資する新会社、たすき株式会社（代表 高井淳一郎さん）が2月4日に設立されました。

企業チャレンジでは、より一層、雲南市内の地域課題解決と住民の暮らしの豊かさの創造に資するべくチャレンジを推進していきます。



▲調印式の様子

国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

Hello again!

うん、なんでしょ



参列したアメリカの結婚式▶

こんにちは、デレクです。

去年の夏、日本人の友だちの結婚式に行きました。神前式の挙式でしたが、日本の結婚披露宴が私には独創的に感じ、日本の結婚式とアメリカの結婚式の違いに気がきました。

今年1月にアメリカで幼なじみの結婚式に参列しました。これまでもアメリカで結婚式に参列したことがありましたが、今回は日本との違いをたくさん見つけました。日本に帰ったら友だちと一緒に話したり、彼らに写真を見せたりして、アメリカの結婚の特徴について話し合いました。

日本の結婚式の種類には神前式と教会式等があると思います。確かに神前式の結婚式はアメリカの結婚式と違いますが、共通点も多いです。でも、日本の教会式の結婚式がアメリカの結婚式と違うことは意外かもしれません。アメリカの結婚式は本当にさまざまで、「アメリカの結婚式はこうするもの」と一概に言えないですが、日本の結婚式と違う習慣があります。

例えば、「Plus One」という習慣があり、招待された人は事前に言えばもう一人（ときには二人や家族も）連れて参列することができます。結婚祝いも日本との違いの一つです。日本では結婚祝いにお金を贈ることが一般的です

が、アメリカでは新郎新婦が作ったリストがあり、結婚する二人の新生活のためのものをお祝いとして贈ることが多いです。そして、アメリカの結婚式には本当にたくさんの人々が参列します。家族だけでなく、新郎新婦の友だちと親戚と、彼らの「Plus One」にも招待状を送るため、大勢の人が集まるからです。しかし、日本と違い、職場の同僚や上司を招待しない場合がほとんどです。もし、同僚か上司を招待したときは、結婚披露宴で新しい夫婦の隣には座りません。その席は両親が幼なじみのための席なのです。披露宴には二人の司会者がいます。男性の方は「Best Man」と呼ばれ、女性の方は「Maid of Honor」と呼ばれ、ベストマンは新郎の、メイド・オブ・オナーは新婦の幼なじみか兄弟姉妹がなります。

結婚披露宴が終わると同じところで二次会があり、みんながダンスします。最初のダンスは花嫁と彼女の父で踊り、二番目のダンスは花嫁と彼の母が踊ります。その後、全員がガンガンとダンスして楽しめます。結婚式は確かにそれぞれの家のしきたりもありますし、夫婦の好みや性格にもよるので、同じアメリカ人の結婚式でもさまざまな違いがあります。

しかし、日本人と同じように愛情と交友を確かめ合い、新しい夫婦の門出を祝うことを大事にしていると思います。



市役所からの

お知らせ

おめでとうございます

◎叙位・叙勲

正六位・旭日双光章
地方自治功労により
故周藤 強さん(木次町)

ありがとうございました

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

◎雲南市

ふるさと納税

三井 崇裕さん(広島県東広島市)
高橋 修平さん(東京都中央区)
大川 朋宏さん(大阪府吹田市)
古塚 純平さん(兵庫県西宮市)
大竹 健介さん(東京都大田区)
中村 好伸さん(広島市)
齋藤 吉彦さん(山形県山形市)
藤井 正男さん(千葉県習志野市)
津曲 智明さん(東京都板橋区)
成田 将秀さん(東京都目黒区)
草壁 隼さん(東京都品川区)

吉田 夏彦さん(埼玉県草加市)
鈴木 宗人さん(千葉県白井市)
江口 武志さん(福岡県春日市)
大石 将人さん(川崎市)
日野 雅晃さん(名古屋市中区)
宮城 正昭さん(沖縄県那覇市)
高橋 治さん(東京都杉並区)
菅原 佑太さん(千葉県市)
櫻井 浩隆さん(東京都台東区)
立木 誓さん(千葉県佐倉市)
長島 史威さん(大阪府市)
茂呂 康史さん(東京都豊島区)
北里 知也さん(東京都大田区)
伊藤 雄馬さん(東京都中央区)
諏訪 玲子さん(東京都国分寺市)
仁後 茂郎さん(大阪府市)
鳥居 泰成さん(北九州市)
村辺 泰三さん(兵庫県三田市)
能勢 直弘さん(宮崎県延岡市)
柴田 修さん(東京都墨田区)
木村 太一さん(東京都世田谷区)
村上 拓也さん(名古屋市中区)
吉原 孝博さん(東京都台東区)
石黒 宗亮さん(兵庫県洲本市)
田島 悠史さん(札幌市)
荒木 太郎さん(松江市)

藤平 陽一さん(栃木県芳賀郡市貝町)
天根 利徳さん(大阪府茨木市)
熊澤 高雄さん(岡山県倉敷市)
江幡 誠さん(福島県白河郡矢吹町)
瀬良垣 香さん(大阪府岸和田市)
本田 千穂さん(岡山市)
小林 弘幸さん(大阪府市)
丸山 直之さん(千葉県松戸市)
桑木 恒さん(大阪府市)
木下香奈恵さん(東京都武蔵野市)
野上 昭さん(東京都豊島区)
松岡 武徳さん(埼玉県所沢市)
白井久美子さん(大阪府豊中市)
成田 力さん(横浜市)
稲本 佑佳さん(京都市)
齋藤 暁さん(広島市)
伊藤 泰斗さん(東京都中央区)
山岡 秀昭さん(兵庫県西宮市)
長田 達矢さん(東京都世田谷区)
清水 雄大さん(東京都港区)
山水摩 耶子さん(滋賀県大津市)
加藤 幸雄さん(山口県防府市)
森山 晴雄さん(兵庫県朝来市)
大嶺美智子さん(大阪府松原市)
清水 豊さん(群馬県前橋市)
佐々木健一郎さん(神奈川県鎌倉市)
山本 真弘さん(大阪府吹田市)
宇田川康司さん(松江市)
橋本 訓幸さん(東京都大田区)

木村 裕幸さん(東京都国立市)
宇根 修司さん(広島県呉市)
岡崎 智之さん(和歌山県田辺市)
塚本 達也さん(愛知県豊田市)
神宮 正広さん(群馬県高崎市)
福庭 修二さん(さいたま市)
河田 寛さん(川崎市)
東村 雄介さん(名古屋市中区)
小林 健二さん(大阪府吹田市)
野口 和浩さん(兵庫県伊丹市)
山本 晃義さん(名古屋市中区)
森田 宝一さん(岡山県倉敷市)
白石 祐介さん(大阪府市)
黒島眞太郎さん(広島市)
中井 麻衣さん(千葉市)
田中 啓二さん(山口県岩国市)
渡邊やよいさん(千葉県柏市)
松崎佳代子さん(東京都葛飾区)
松田 勇さん(東京都豊島区)
原 裕一さん(福岡市)
中林 孝文さん(東京都目黒区)
渡部 里美さん(千葉市)
渡邊 裕之さん(さいたま市)
熱海 好彦さん(埼玉県朝霞市)
白石 令子さん(東京都目黒区)
福田 英史さん(横浜市)
櫻井 謙哲さん(栃木県宇都宮市)
道広 幸江さん(岡山県浅口市)
岡田 正幸さん(東京都大田区)
岡本三津子さん(大阪府柏原市)
渡邊 唯さん(千葉県白井市)

関口 清美さん(東京都渋谷区)
大石 博司さん(大阪府吹田市)
越野 敏史さん(東京都渋谷区)
佐々木健三さん(大阪府茨木市)
山本 祥史さん(東京都多摩市)
右田 雄二さん(京都府八幡市)
松川 純平さん(横浜市)
森山 梨愛さん(東京都荒川区)
森山 真一さん(東京都荒川区)
藤掛 智行さん(大阪府八尾市)
大日向明子さん(東京都板橋区)
大久保 毅さん(東京都港区)
山根香菜子さん(東京都墨田区)
河津 洋司さん(愛知県春日井市)
高橋 俊哉さん(千葉市)
板東るみ子さん(さいたま市)
重田 直樹さん(川崎市)
小林 小一さん(東京都港区)
伊藤 敬史さん(岡山県倉敷市)
後藤 結詞さん(東京都港区)
後藤 裕一さん(富山県下新川郡入善町)
浦田 尊広さん(富山県富山市)
加地 正典さん(名古屋市中区)
須山 昌利さん(京都市)
岡野 幸憲さん(東京都足立区)
門野 陽さん(大阪府東大阪市)
正林 成男さん(広島市)
上杉 優二さん(大阪府狭山市)
野上 綾さん(和歌山県和歌山市)
野田振一郎さん(仙台市)

木暮 渚さん(東京都大田区) 武井 克行さん(東京都町田市) 岡本 怜実さん(東京都台東区) 安藤 元郎さん(静岡県島田市) 北守 真広さん(東京都江川区) 三木 善弘さん(鳥取県鳥取市) 石原 昇さん(群馬県太田市) 加野 純也さん(東京都板橋区) 末永 卓志さん(熊本県熊本市) 若槻 彰さん(東京都江川区) 林 孝乾さん(出雲市) 伊藤 昇平さん(愛知県一宮市) 板橋 猛史さん(浜松市) 工藤 尚生さん(神奈川県横浜市) 川村 愛梨さん(東京都板橋区) 沼川 雄二さん(札幌市) 橋本 悟さん(東京都江東区) 中村 昌典さん(東京都中央区) 林 輝さん(東京都練馬区) 渡邊 雅行さん(東京都江戸川区) 日浦 博之さん(大阪府高槻市) 小島 直樹さん(新潟県新潟市) 見上 竜馬さん(東京都八王子市) 村松 文治さん(松江市) 渡邊 文彦さん(相模原市) 野澤尚一郎さん(川崎市) 藤本 康志さん(松江市) 富田 直寿さん(川崎市) 岩本 雄志さん(大阪府高槻市)

石原 大悟さん(横浜市) 石崎 勝俊さん(横浜市) 横山 和久さん(静岡県伊東市) 山田 雄介さん(東京都杉並区) 吉田 圭造さん(東京都北区) 内田 祥文さん(埼玉県所沢市) 古市 亜紀さん(福岡市) 金田 一洋さん(横浜市) 繁田 和貴さん(東京都江東区) 浦山 志織さん(千葉県市川市) 西村 直人さん(大阪府泉南郡熊取町) 吉野 武史さん(東京都世田谷区) 岡崎 透さん(東京都豊島区) 柳澤 孝文さん(東京都品川区) 山口歩 野花さん(札幌市) 高橋 良さん(さいたま市) 本田 拓哉さん(奈良県藤原市) 田尾 智昭さん(大阪府吹田市) 福本 明さん(川崎市) 永安 徹也さん(東京都中央区) 金 光元さん(東京都江戸川区) 橋本 只志さん(大阪府箕面市) 藤本 由美さん(東京都代田区) 山田 英明さん(京都市) 山崎 富男さん(広島県安芸郡熊野町) 加藤 真理さん(千葉市) 亀山 敏夫さん(広島市) 太田 憲二さん(広島市) 多賀社安夫さん(広島市)

笹口八恵美さん(広島市) 渡部美代子さん(広島市) 山本 里子さん(広島市) 佐藤 和紀さん(広島県呉市) 安井 紀浩さん(広島市) 大澤 徹さん(横浜市) 山崎 力也さん(兵庫県姫路市) 坂本ひかりさん(川崎市) 鳥谷 泰文さん(埼玉県戸田市) 小太刀竜太さん(千葉県船橋市) 黒川 陽右さん(広島市) 西川 利子さん(広島市) 須山 和行さん(広島市) 梶ヶ谷晋矢さん(横浜市) 山田 雄介さん(東京都杉並区) 波田野末男さん(横浜市) 木村雄一郎さん(埼玉県春日部市) 小瀧 範男さん(広島市) 企業版ふるさと納税 株式会社(名古屋市中区) 西川コミュニケーションズ 寄附金 川上 泰司さん(三刀屋町) 寄附金 加茂こども園、加茂小学校 加茂中学校 寄附金 株式会社ネスター(愛知県大府市) 寄附金 加茂図書館 鏑木 篤さん(加茂町)

車種	問い合わせ先
原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車	税務課または各総合センター市民福祉課
軽二輪(126cc～250cc)	中国運輸局島根運輸支局 ヘルプデスク ☎050-5540-2071
二輪小型自動車(251cc以上)	
軽三輪・軽四輪自動車	軽自動車検査協会島根事務所 ☎050-3816-3083(コールセンター)

軽自動車・原付等の異動手続きはお早めに税務課
☎0854-40-1034

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在で軽自動車・原動機付自転車等を所有している方に課税されます。軽自動車、原動機付自転車等を処分したり、譲渡したとき、その手続きをしないまま



4月1日を経過した場合、前年度に引き続き令和2年度分が課税されますので、3月中に手続きをお願いいたします。なお、所有者の都合でしばらく使っていないという理由では廃車できません。軽自動車税種別割の納期は5月末です。税額は5月中旬にお知らせします。手続きの際は、上記の問い合わせ先へ直接問い合わせください。
※軽自動車税の呼称について 地方税法等の改正により、令和元年10月から軽自動車税は環境性能割、種別割の2種類となりました。
○軽自動車税環境性能割 これまでの自動車取得税で、車両を取得したときに課税されます。
○軽自動車税種別割 これまでの軽自動車税で、現在と同じく毎年4月1日現在の所有者に課税されます。

狂犬病予防集合注射

環境政策課

☎0854-40-1033

犬を飼育するときは、狂犬病予防法に基づき、市へ登録しなければなりません。また、飼い犬は狂犬病予防注射を毎年受けさせる義務もあります。

令和2年度の集合注射の日程は左記のとおりですので、都合をつけてお出掛けください。

地域	実施日
大東町	4月22日(水)、23日(木)、24日(金)
加茂町	4月2日(木)
木次町	4月15日(水)、16日(木)
三刀屋町	4月8日(水)、9日(木)
吉田町	4月17日(金)
掛合町	4月10日(金)

【持ってきていただくもの】

○登録が済んでいる場合

・1頭につき

予防注射料 3100円

(注射料金2500円、注射済票交付手数料600円)

・案内ハガキ

○新規に登録する場合

・1頭につき

料金 6100円(1頭の登録料3000円、予防注射料3100円)

【お願い】

・令和2年度より、注射料金が変更になっていますので注意ください。また、おつりのないよう準備ください。

・犬の咬傷事故は飼い主の責任です。必ず犬の管理ができる方がお連れください。

・犬の首輪や胴輪等が抜けないうよう、しっかりと装着してください。

・都合がつかず、市の集合注射を利用されなかった場合は、市から予防注射についてハガキを送付します。市内外の動物病院で狂犬病予防注射を受けていただき、環境政策課または総合センター市民福祉課へ届出をお願いします。



日本一短い 感謝の手紙

今月は大東高校の生徒の感謝の手紙です。

vol. 93

雲南市青少年健全育成協議会 (教育委員会社会教育課)
☎0854-40-1073

Kさんへ

2年間お世話になりました。Kさんの作るご飯はとてもおいしかったです。お体に気をつけてください。

友達へ

かれこれ8年以上友達でいてくれてありがとう。離れても変わらず仲良くしてくれると嬉しいです。

親へ

いつも塾の送り迎えありがとうございます。あと少しで卒業ですが、お弁当のラストスパートお願いします。

先生へ

3年間、先生が担任でよかったです。次のステージでも頑張ります。ありがとうございます。

大東高校へ

毎日、学校に来て部活、勉強ができてよかった。充実した毎日がありました。

親へ

専門学校へ行かせてくれてありがとうございます。3年間辞めずに頑張ります。いつもありがとうございます。

ベーブルスへ

あなたのおかげで野球に出会えました。野球を通していろんな人と出会い、その人達に助けられました。サンキュー。

バスの運転手さんへ

毎朝、私たちを送り届けてくださってありがとうございます。卒業まであと少しよろしくお願いします。

母親へ

3年間、朝早く起きて自分のために弁当を作ってくれてありがとうございます。今度料理を教えてください。

母へ

今まで育ててくれてありがとうございます。まだ駄目駄目な息子ですが、少しずつ成長していきます。

両親へ

母は美味しいごはんをありがとうございます。父はいつもわがままに付き合ってくれてありがとうございます。生んでくれてありがとうございます。

「やさしい日本語」講座

地域振興課

☎0854-40-1013

「やさしい日本語」は普通の日本語より簡単で、外国人に分かりやすくした日本語です。実用的な外国人とのコミュニケーション法として注目を集めています。演習を交えた楽しい講座です。参加を希望される方は、地域振興課へ電話・メール等で連絡ください。

【日時】

3月25日(水)14時から16時まで

【会場】

木次経済文化会館チエリ
ヴァホール3階 中会議室

毎月第3
日曜日は

うなん家庭の日

雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

3月15日(日)

社会教育課 ☎0854-40-1073

2020 うなん桜フェア

商工振興課

☎0854-40-1052

道の駅「さくらの里きすき」の特産売り場コーナーで市内の桜にまつわる商品が一堂に会し、桜の季節にぴったりの商品を手にとっていただけます!

【開催期間】

3月7日(土)から4月19日(日)

【場所】

道の駅「さくらの里きすき」

【内容】

桜関連商品の特設販売

年金出張相談

市民生活課

☎0854-40-1031

出張相談の年金手続き・相談は予約制となります。※予約は前日(前営業日)までにお願ひします。

【相談日】

3月18日(水)

【予約相談開始】

10時から14時45分まで(15時30分終了予定)

【場所】

雲南市役所本庁舎2階
203・204会議室

【予約の手順】

- ①年金手帳等基礎年金番号が分かるものを準備ください。
- ②下記の予約先へ電話してください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所の出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

【予約・問い合わせ先】

松江年金事務所
☎0852-239540

雲南法務局サービスセンターを利用ください

松江地方法務局出雲支局

☎0853-229804

松江地方法務局では、雲南合同庁舎1階に「雲南法務局サービスセンター(法務局登記証明コーナー)」を開設し、土地・建物の登記事項証明書、会社・法人の登記事項証明書および印鑑証明書の交付事務を取り扱っていますので利用をお願いします。また、自宅や事務所からオンラインにより請求した登記事項証明書等を同サービスセンター窓口で受け取ることもできますので

併せて利用ください。

【設置場所】

雲南合同庁舎1階

【取扱時間】

9時から正午まで、13時から16時30分まで(土・日・祝日は除く)

労働相談会

商工振興課

☎0854-40-1052

「サービス残業」、「パワハラ」、「突然の解雇」等、労働者と事業主の間のトラブルでお困りではありませんか。一人で悩まず、まずは専門家に相談してみませんか。

【日時】

3月1日(日)

10時から15時まで受付

【会場】 斐川文化会館(出雲市)

【料金】 無料

【相談員】

弁護士、社会保険労務士等
労働者、事業主どちらの相談も受け付けます。

※秘密は厳守します。

※事前予約者を優先しますが、会場で当日受付も行います。

【問い合わせ先】

島根県労働委員会事務局
☎0852-225450

第4回肝臓病教室・ 家族支援講座

保健医療介護連携室

☎0854-40-1095

肝臓病教室・家族支援講座を島根大学医学部附属病院ゼブラ棟で開催します。参加費無料・申込不要です。

◆肝臓病教室

【日時】

3月13日(金)15時30分から16時30分まで

【講演】

「知って!『脂肪肝』」

【講師】

島根大学医学部附属病院
肝臓専門医 飛田 博史さん

◆家族支援講座

【日時】

3月13日(金)16時30分から17時30分まで

【講演】

「知っておきたい 肝臓病と食事のこと」

【講師】

島根大学医学部附属病院
管理栄養士 平井 順子さん

【問い合わせ先】

島根大学医学部附属病院
肝臓病相談・支援センター
☎0853-202721

市営・県営住宅の入居者募集

建築住宅課

☎ 0854-40-1065

◆市営住宅等入居者

【募集期間】

3月5日(木)から3月12日(木)

17時締切

【募集団地】

3月1日(日)に市ホームページ、3月2日(月)に島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から18時まで

(土・日・祝日は除く)

☎ 0854-47-7151

山陰網膜色素変性症

協会研修会

長寿障がい福祉課

☎ 0854-40-1042

見えない、見えづらい方とご家族、関係者の方、関心をお持ちの方を対象として、福祉制度や生活の知恵等を学び、また見えづらい方がどのようなことに不便を感じたり困っているかを知り、介助方

法や支援できることを学ぶ研修会を開催します。

事前の申し込みが必要です。事務局へ問い合わせください。

【日時】

4月18日(土)13時30分から

【場所】 国民宿舍清風荘

【定員】 50人

【参加料】 無料

【申込期限】 4月3日(金)

【主催・問い合わせ先】

山陰網膜色素変性症協会

事務局

☎・FAX 0852-28-7691

☑ me-uguisu@ivory.plala.or.jp

今月の税金

◎国民健康保険料 (第9期)

◎後期高齢者医療保険料 (第9期)

納期限は3月31日(火)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

安全便利な口座振替の手続きはお早めに♪

市では、市税等の納付について安全便利で納付忘れのない口座振替を推奨しています。県外にお住まいの方にはゆうちょ銀行が便利です。固定資産税と軽自動車税種別割*については3月中の手続きをおすすめします。

*令和2年度から軽自動車税の呼称が代わります。口座振替については、これまでどおり取り扱います。すでに口座振替をお申し込みの方は、新たに手続きをする必要はありません。

利用可能金融機関

山陰合同銀行 島根県農業協同組合 島根銀行 しまね信用金庫 中国労働金庫 ゆうちょ銀行

申込方法

○申込書：「雲南市 口座振替依頼書・自動払込利用申込書」に、必要事項を記入し、押印します。

○提出先：指定の振替口座の金融機関各支店窓口へ提出してください。

注意事項

1. 申込書提出後、口座振替が可能となるまでには、約2ヵ月の期間を要します。
2. 振替日は毎月月末です(12月は25日)。ただし、振替日が金融機関の休業日の場合、翌営業日となります。月末に振替できなかった場合は、再振替(翌月15日振替)を行います。
3. 過年度課税分(随時期分)および納期限を過ぎたもの(再振替を除く)は、口座振替の対象外となります。
4. 申込書の“振替方法”は「1 期別」、「2 全期前納」のいずれかを選択してください。市県民税と固定資産税の年額(年4期)をまとめて第1期に納付したい場合は「2 全期前納」を選択いただけます。
5. 申込書の“通帳届出印”が口座振替の指定口座の届出印であることを確認ください。
6. その他注意事項は、申込書の裏面をご覧ください。

【問】債権管理対策課 ☎ 0854-40-1035

雲南市公式のアプリが便利です！

雲南市の子育て、防災、各種イベント情報や市役所からのお知らせをスマートフォンやタブレットでいつでも・どこでも・簡単に確認できる雲南市公式アプリ「雲南アプリ」が便利です。

雲南アプリダウンロードサイトはこちらから

<http://hokkori-unnan.jp/korekara/unnan-app/>



【問】情報政策課 ☎ 0854-40-1015

くらしの消費生活窓口



島根県消費者センターマスコット
キャラクターたまざれないゾウくん

雲南市消費生活センターが設置されて今年4月で10周年 ～市民の皆さんからの相談に応じています～

雲南市は、市民の皆さんが安全で安心して暮らせる地域社会づくりをめざして、平成22年4月に「雲南市消費生活センター」に消費生活相談員を配置し、市民の皆さんからの消費者問題の相談に応じています。また、市報や文字放送等による情報提供を行い、被害防止を図っています。

消費生活相談員は、商品やサービスに関する苦情や事業者とのトラブル相談、消費生活に関する問い合わせ等の相談を受け付けています。「おかしいな」と思ったら、悩まずに！お早めに！お金を払う前に！気軽に相談ください。

なお、被害が多い悪質商法等のトラブルの聞き取りと一定期間内無条件契約解除ができるクーリング・オフ制度についての助言やあっせんをするとともに「出前講座」を行っていますのでぜひ活用ください。

また、お寄せいただいた情報は国民生活センターに報告し、消費者に関する注意喚起や啓発等に役立てられています。



出前講座の様子

相談・問い合わせ・出前講座依頼先

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039



木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
20

高校に進学される新入生の皆さん、在校生の皆さん

通学に必要な定期券を木次線の駅で購入することも、木次線を守るための取り組みにつながります。

特に、この春から高校へ進学され、木次線で通学される新入生の皆さんは、ぜひ木次線の駅「加茂中駅」、「出雲大東駅」、「木次駅」で定期券を購入ください。

そのほか、新幹線・特急やくもの切符等も木次線の駅で購入することができます。

木次線の駅で購入された切符等の売上げは、JR木次鉄道部の売上げになりますので、ぜひ「買って」、「乗って」支える取り組みをお願いします。



市では、JR木次線の利用促進と沿線の活性化を目的として、木次線沿線自治体・商工会・観光協会等で組織する「木次線利活用推進協議会」を立ち上げ、利用促進イベントや企画列車、情報発信等を行っています。

木次線利活用推進協議会事務局 うんなん暮らし推進課

☎0854-40-1014 [HP] <http://kisuki-line.jp/>

【問】木次線利活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内） ☎0854-40-1014

4月1日から住民票等の窓口手数料が変わります

4月1日（水）から窓口手数料を改定します。

【改正概要】

窓口での各種証明書等の一部について、受益と負担の適正化の観点や県内他市の状況等を踏まえ、現在「200円」としている窓口手数料を「300円」に改定します。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

【郵送請求】

郵送による証明書の交付の場合は、4月1日以降の消印のものから改定後の手数料になります。なお、郵送請求を扱っていない証明（印鑑登録証明書等）もありますので、お手数ですが問い合わせください。

【コンビニ交付】

コンビニ交付サービスでの手数料は据え置きします。コンビニ交付サービスを利用するためには、**マイナンバーカード（および利用者証明用電子証明書の4桁の暗証番号）**が必要です（戸籍証明書の場合は雲南市に本籍を置いている方）。

種 類	改定前	改 定 後	
		窓 口	コンビニ
戸籍の附票の写し（除票の写しを含む）	200円	300円	
住民票の写し（除票の写しを含む）	200円	300円	200円
住民票の写し広域交付 ^{*1}	200円	300円	
住民票記載事項証明書	200円	300円	
住民基本台帳の一部の写しの閲覧 ^{*2}	200円	300円	
身分に関する証明書	200円	300円	
印鑑登録証明書	200円	300円	200円
認可地縁団体の印鑑に関する証明書	200円	300円	
印鑑登録証の交付（再交付を含む）	(200円) ^{*3}	300円	
諸納税に関する証明書	200円	300円	
うち所得・課税証明書	200円	300円	200円
土地、建物に関する証明書	200円	300円	
その他諸証明交付	200円	300円	
地籍図に関する証明等交付	200円	300円	
公簿公文書または図面の閲覧	200円	300円	

上記に掲載のないものは、手数料改定はありません。

※1 他市町村に住居登録されている方が、雲南市で住民票の写しを交付申請する手続き。

※2 統計調査や世論調査等、公用、公益性が高いと認められる業務を行うための閲覧。

※3 改定前の手数料は初回登録時では無料、再発行では200円でしたが、改定後の手数料は再発行も含め印鑑登録証を交付する度に300円となります。

【問】 市民生活課 ☎ 0854-40-1031 ・ 税務課 ☎ 0854-40-1034

毎月19日は

食育の日

3月19日(木)

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

市民バス・タクシーで使用できる

優待乗車券有効期限

令和2年 **3月31日**まで

※有効期限を過ぎると使用できなくなります。期限内にお使いください。

長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

雲南市農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します!!

雲南市農業委員会では令和2年7月19日に農業委員・農地利用最適化推進委員の任期が満了となることから委員を募集します。

平成28年の農地法改正により以下の点を変更しています

1. 農業委員の選挙がなくなりました。
2. 農地利用最適化推進委員が設置されます。
3. 農地利用の最適化が大きな業務の柱となります。

※農地利用の最適化とは、担い手への農地の集約を図る。遊休農地の発生防止、解消、新規参入の促進等の業務を言います。

3月の1ヵ月間を募集受付期間とし、下記のとおり農業委員、農地利用最適化推進委員を募集します。

【募集人数】 農業委員 19人

農地利用最適化推進委員 37人 担当区域と人数は下記のとおり

【任期】 令和2年7月20日～令和5年7月19日

【身分】 雲南市の特別職の非常勤職員

【報酬月額】 一般農業委員 23,000円、農地利用最適化推進委員 16,200円

【主な業務】 農地転用、利用権設定等の各種申請、届出の確認業務

農地の利用状況調査、農家の意向調査

農業者からの相談、農業者への助言指導等

加えて農業委員は総会における農地転用、権利移動等の許可業務

【受付期間】 3月2日(月)～3月31日(火)

※受付期間は延期することがあります。

【応募方法】 団体からの推薦、個人からの推薦、自らの応募があります。

応募方法の詳細は募集要項をご覧ください。

募集要項は市ホームページをご覧ください。

【問】 農業委員会事務局 ☎ 0854-40-1092

3月28日(土)
29日(日)

雲南市創作市民演劇2020「花みちみちて街」作・演出：亀尾佳宏

雲南市創作市民演劇10周年記念、斐伊川堤防桜並木・日本さくら名所百選の認定30周年を記念し、“桜”をテーマにした新作を上演します。

雲南市創作市民演劇はこれまで9作品で10,000人の方に観ていただき、今回の参加者は雲南市民だけでなく、遠くは大田、三次、倉吉から公募で集まった約50人がチェリヴァホールで稽古を重ねています。

今回の物語は、子どもたちによって植え育てられた斐伊川堤防桜並木の歴史から、人と桜と街の物語を描いています。

中学生以下は先着100人無料招待をします。新たな桜の物語をどうぞお楽しみください。



稽古の様子



【問】 雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会 (チェリヴァホール内) ☎ 0854-42-1155

基本方針（ビジョン）		事業	
1. コウノトリが継続的に営巣できる豊かな環境づくり	(1)学習・情報発信	コウノトリに関する情報を積極的に発信します	⑥市報等での情報発信
			⑦定点カメラの活用
			⑧施設等での展示
		市民がコウノトリや生物多様性を学ぶ機会を促進します	⑨学習会の開催
		学校等で生物多様性を学ぶ機会を設けます	⑩団体等による学習会の開催の支援
	(2)生きものを育む農業の推進	生物多様性を育む水田農業を維持します	⑪生きものに関する学習の推進
		環境に配慮した農業を推進します	⑫水田農業の維持・推進
			⑬冬季湛水 ^{*2} 等の推進
			⑭よけじ ^{*3} の保全・設置啓発
			⑮減農薬・有機農業等の推進
(3)生物多様性の保全	専門家によるコウノトリや生物多様性に関する調査を行います	⑯生息環境に関する調査	
	耕作困難な農地のビオトープ化を推進します	⑰調査・研究の積極的な受け入れ	
2. コウノトリがもたらす恵みの好循環	(1)イメージの活用	コウノトリと共生するまちづくりを表すデザインを作成します	⑱デザインの作成・活用促進
	(2)産業分野での活用	農産品のブランド化 ^{*5} を推奨します	⑲生きものを育む農業の取り組みの情報発信
		生物多様性を育む農産品を活用した商品開発を支援します	⑳農商工連携協議会との連携による商品開発促進
		観察ツアー等の開発やガイド育成を推進します	㉑ガイドの育成
			㉒ガイドツアーの商品化
	3. 継続的な活動を支える仕組みづくり	市民や企業等が参加し、主役となって支えています	㉓市民・団体等の協力体制の拡大
継続的な活動ができるよう、多様な財源を活用し、支えています		㉔クラウドファンディング ^{*6} 型ふるさと納税の導入	
専門機関や関係団体等とのネットワークを形成します		㉕コウノトリ関連の商品の収益の循環	
進行管理により、アクションプランを着実に実施します		㉖専門機関・関係団体との連携	
		㉗事業の進行管理	

※1 生物多様性：「生きものたちの豊かな個性とつながり」。生命は全て支えあって生きており、生物多様性を保全することにより人間もより豊かな営みができるとされている。

※2 冬季湛水：稲刈りが終わった水田に冬期も水を張る農法。雑草の抑制効果等のほか、生物多様性を高める効果があるため、水鳥の生息環境として重要な役割があるとされる。

※3 よけじ：排水促進や用水を温める目的で掘られた水田内の溝。この溝には、入水前や落水後にも水が溜まっていることが多いため、さまざまな水生生物が水田に水がない時期の生息場所として利用する。「よけじ」という呼称は主に大東町の一部地域で使われている慣習的表現。

※4 ビオトープ：生きものの生息地の意味。動物や植物が恒常的に生活できるように造成または復元された場所をさすことが多い。生きものの種類によってさまざまな種類のビオトープが存在する。

※5 ブランド化：ここでは、ネーミングやデザインだけではなく、情報発信によりその価値が消費者に認知をされている状態をさす。

※6 クラウドファンディング：不特定多数の人がインターネット等経由で、共感するほかの組織等に資金提供や協力等を行うこと。

“幸せを運ぶコウノトリ” と共生するまちづくりアクションプラン策定

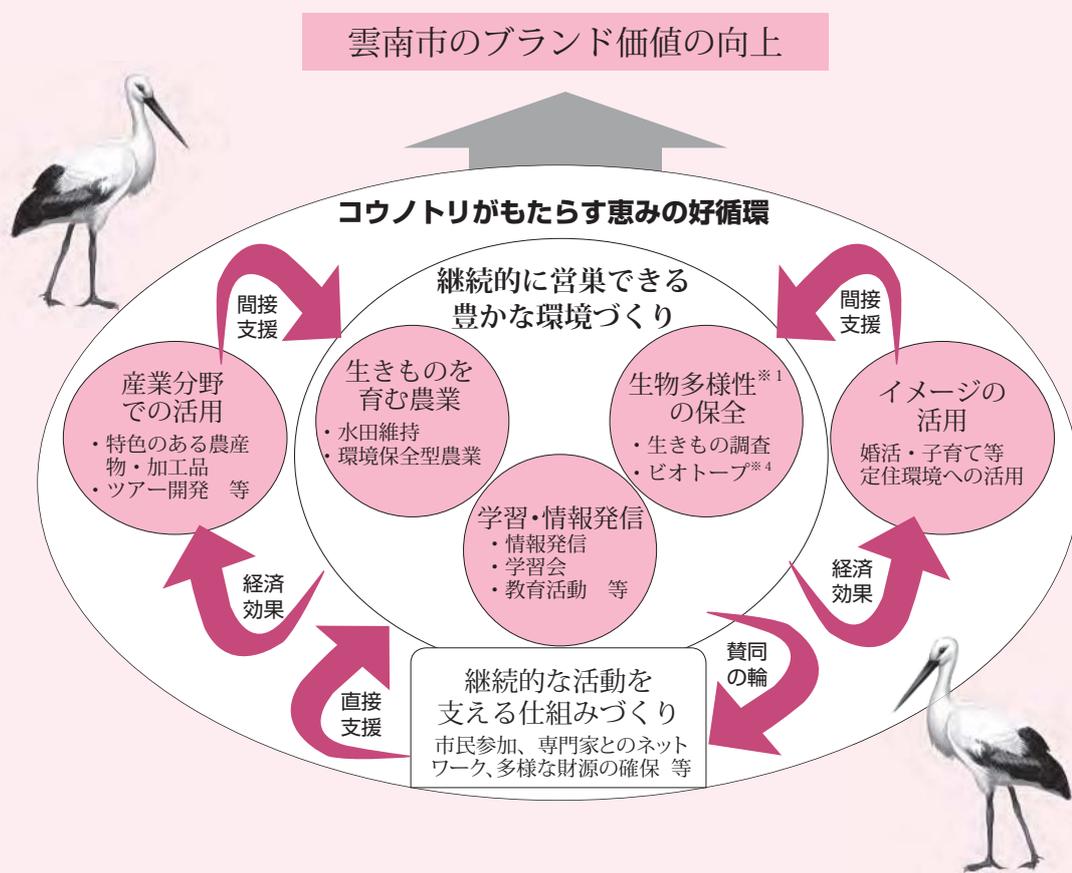
「幸せを運ぶコウノトリ」と共生するまちづくりアクションプラン」を2月に策定しました。これは平成31年3月に策定したビジョンを具体化し、着実に実現していくために必要な事業を具体的な行動計画としてまとめたものです。

市内外の共感と協力を得ながらコウノトリが継続的に営巣できる自然豊かな環境づくりに取り組み、コウノトリによってもたらされる恵みを活用して、雲南市総合計画に定めるまちづくりの基本理念「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」を実現していくとともに、雲南市のブランド価値の向上を図ることを目的としています。

アクションプランの詳しい内容については、市ホームページをご覧ください。地域振興課へお問い合わせください。

今後とも、コウノトリと共生するまちづくりにご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

“幸せを運ぶコウノトリ” と共生するまちづくり 全体イメージ



コウノトリの保護に関する基本的な取り組み

基本方針（ビジョン）	事業
コウノトリの保護に関する基本的な取り組み	①保護活動
	②観察ルールの周知
	③自然環境の保護
	④水辺環境の整備
	⑤愛称募集

3月 子育て支援センターなどのスケジュール

教室・相談			
大東	大東子育て支援センター (あおぞら保育園)	劇団風の子公演 「ソノヒカギリ美術館」 子育て教室 「お別れ会～親子クッキング～」 赤ちゃん教室 「お別れ会～大きくなったね～」 離乳食試食 子育て相談	3日(火) 10:00開演 4日(水) 9:30～11:30 11日(水) 9:30～11:30 13日(金)、27日(金) 10:00～16:00
	子育てサロン		
	木馬 (おおぎ)		毎週火・木曜日 (31日(火)を除く) 9:30～12:00
	ぽかぽかひろば (幡屋交流センター)		2日(月) 9:30～11:30
よちよち (久野交流センター)		7日(土) 9:30～11:30	
ぽっぽ (佐世交流センター)		12日(水) 9:30～11:30	
うしお (海潮交流センター)		13日(金) 9:30～11:30	
地域サークル			
おおきっこサークル (阿用交流センター)	「ひなまつり会」	5日(水)	9:30～11:30
問い合わせ先 ▶ 大東子育て支援センター (あおぞら保育園内) ☎43-9500			

支援センター				
加茂	加茂子育て支援センター	お茶会 たんぼぼ広場 (誕生会) たんぼぼ広場 (大きくなったねの会)	6日(金) 10:00～ (1時間程度) 18日(水) 10:00～ (1時間程度) 23日(月) 10:00～ (1時間程度) ※行事があっても通常利用できますので利用ください。	
	教室・相談			
	加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室 (5～6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室 (7～8ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ (妊婦さんサロン) もぐもぐ教室 (9～11ヵ月児対象離乳食教室)	5日(水) 12日(水) 17日(火) 19日(木)	10:00～ (※要予約) 10:00～ (※要予約) 10:00～ (※要予約) 10:00～ (※要予約)
問い合わせ先 ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-8355				

支援センター				
木次	木次子育て支援センター	コパコーチのリーベ式運動あそび (ハイハイする子) Chanみぎママのハンドメイド教室 リフレッシュ講座 骨盤矯正 (6ヵ月未満のママ) リフレッシュ講座 整体 (年齢不問) じんわりあったかお灸時間 誕生会 整体セルフケア ミュージックケア (年齢不問)	2日(月) 10:00～ 4日(水) 10:00～ (※要予約) 4日(水) 13:30～ (※要予約) 6日(金) 9:30～ (※要予約) 9日(月) 10:00～ (※要予約) 12日(水) 10:30～ (※生児要予約) 19日(水) 10:00～ (※要予約) 26日(水) 10:00～	
	教室・相談			
	木次子育て支援センター	ベビーマッサージ (助産師) (2～8ヵ月) 離乳食教室 (9～11ヵ月) ベビーマッサージとママの軽運動 (3～7ヵ月)	17日(火) 18日(水) 23日(月)	10:00～ (※要予約) 10:30～ (※要予約) 9:30～ (※要予約)
	問い合わせ先 ▶ 木次子育て支援センター ☎42-2030			

支援センター			
三刀屋	三刀屋子育て支援センター	おはなし会	24日(火) 10:00～10:30
問い合わせ先 ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

社協子育てサロン (あい・あいらぶ)			
吉田	吉田健康福祉センター	フリースペース	18日(水) 9:30～11:30
問い合わせ先 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

支援センター (分室: 掛合体育館)			
掛合	掛合保育所	交流コンサート	2日(月) 10:00～11:00
	好老センター	ひな祭り誕生会	3日(火) 9:30～11:30 (※要予約)
	分室	お話の日	13日(金) 10:30～11:00
	入間交流センター	ありがとうの会	18日(水) 10:15～13:00 (※要予約、※切9日)
問い合わせ先 ▶ 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	大東保育園	4日(水)、11日(水)	9:00～14:00 試食の予約: 前日16:00まで
	かもめ保育園	6日(金)、13日(金)	9:00～12:00 試食の予約: 前日16:00まで
加茂	あおぞら保育園	毎日 (平日)	試食予約: 当日9:00まで (試食は金曜のみ)
	たちばら保育園	月曜日～金曜日 (平日)	9:30～11:00
吉田	みなみかも保育園	月曜日～金曜日 (平日)	9:00～12:00 試食の予約: 前日16:00まで (19日(木)まで開放)
	吉田保育所	△ 12日(水)	9:30～11:30
掛合	田井保育所	△ 12日(水)	9:30～11:30
	掛合保育所	▲ 4日(水)	9:00～11:00
問い合わせ先 ▶ 子ども政策課 ☎40-1044			

▲の施設は日曜日に園庭を開放しています。
△の施設と木次子ども園・妻伊保育園は土曜日の午後、日曜日に園庭を開放しています。
大東・西・海潮こども園は土曜日、日曜日に園庭を開放しています。
佐世・寺嶺・西日登・錦山幼稚園は土曜日、日曜日、春休み等に園庭を開放しています。
三刀屋こども園は土曜日、日曜日に園庭を開放していますが、事前に予約が必要です。
園庭利用時の注意 1. いずれも行事のあるときを除く 2. 保護者同伴で利用すること
3. 水道は使わないこと 4. ごみは持って帰ること
5. 小学生以上は遊具を利用しないこと 6. 利用後は施設を忘れずにすること

※記載のない施設は、3月に園(所)・園庭開放を開催しません。

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室 “うちの本箱” (永井隆記念館内)
建替え工事のため長期休館中です。
電話: 0854-40-1073 (社会教育課)
おはなし会: 三刀屋子育て支援センター 13日(金) 10:00～

吉田図書室 (吉田交流センター内)
電話: 0854-74-0219
開館時間: 9:00～17:00
休館日: 毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター “陽だまり館” (掛合交流センター内)
電話: 0854-62-0189
開館時間: 9:00～17:00
休館日: 毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間: 10:00～18:00

3月の休館日
毎週月曜日、20日(金・祝) 図書整理日: 31日(火)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30～
☆ちっちゃい劇場いんきすとしょかん 18日(水) 16:30～
童話や昔話をひとり芝居で上演します。

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間: 10:00～18:00

3月の休館日
毎週金曜日、振替休館日: 21日(土) 図書整理日: 31日(火)
臨時休館: 2月28日(金)～3月6日(金) (蔵書点検のため)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ (わらべうた遊びの会 対象: 乳幼児と家族の方)
会場: 大東図書館多目的室
開催日: 9日(月)、23日(月) 10:30～(30分程度)
*毎週月曜日午前中(10:00～12:00)は『いいよのじかん』です。
赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間: 10:00～18:00

3月の休館日
毎週木曜、20日(金・祝) 図書整理日: 31日(火)
臨時休館: 2日(月)～5日(木) (蔵書点検のため)

イベント案内
☆おはなしたまごのお話しの会 1日(日) 11:00～

新着の本 (抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約 (取り寄せ含む) ができます。各館へ問い合わせください。

▼雨宮処凛「この国の不寛容の果てに」▼山本教行「暮らしを手づくりする」▼タイムリー編集部編「どん底からの甲子園」▼児山啓一監修「マークの図鑑」▼荒井良二「きょうのぼくはどこまでだってはしれるよ」▼若宮正子「老いてこそデジタルを。」▼三浦祐之「出雲神話論」▼高須克弥「全身美容外科医 道なき先にカネはある」▼原武史「地形の思想史」▼荒木博行「世界『倒産』図鑑 波乱万丈25社でわかる失敗の理由」▼菅原洋平「『疲れない』が毎日続く! 休み方マネジメント」▼MB「持たざる者に贈る新しい仕事術 もっと幸せに働こう」▼太田差恵子「遠距離介護で自滅しない選択」▼本と子どもの発達を考える会「絵本でひらく心とことば 読み聞かせで発達支援」▼鈴木 昶「身近な『くすり』歳時記」▼内田朋子「すごいぞ! はたらく知財 14歳からの知的財産入門」▼ポール・シャピロ「クリーンミート 培養肉が世界を変える」▼ヨシタケ シンスケ「ものは言いうよう」▼沢部ひとみ「いいことだけ考える 市原悦子のことば」▼淡交社編集部「点前の準備 茶の湯の基礎から茶箱まで」▼阿川佐和子「老人初心者覚悟」▼京極夏彦「地獄の楽しみ方 17歳の特別教室」▼佐藤愛子「気がつけば、終着駅」▼能町みね子「結婚の奴」▼伊吹重門「刀と傘」▼新庄 耕「地面師たち」▼浅田次郎「大名倒産⑥」▼井上荒野「あたしたち、海へ」▼川越宗一「熱源」▼北野武「首」▼黒川博行「桃源」▼高山 羽根子「如何様」▼法月綸太郎「赤い部屋異聞」▼宮部みゆき「三島屋変調百物語⑥ 黒武御神火御殿」▼森 絵都「できない相談」

3月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会3月定例会			
本会議（開会・市長所信表明・議案上程・説明）	2月27日(木)	9:30～	議 場
本会議（議案質疑）	2月28日(金)	9:30～	
本会議（会派代表質問）	2日(月)	9:30～	
本会議（一般質問）	3日(火)～6日(金)	9:30～	
予算審査特別委員会	6日(金)	本会議終了後	全 員 協 議 会 室
産業建設常任委員会	9日(月)・10日(火)	9:30～	
教育民生常任委員会	11日(水)・12日(木)	9:30～	
総務常任委員会	13日(金)・16日(月)	9:30～	
予算審査特別委員会	18日(水)	9:30～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	19日(木)	13:30～	

※日程は変更する場合があります。



3月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談			
三刀屋子育て支援センター	2日(月)	9:30～	
掛合子育て支援センター	11日(水)		
木次子育て支援センター	13日(金)		
加茂子育て支援センター	16日(月)		
大東健康福祉センター	24日(火)		
◆妊婦サロン			
大東健康福祉センター	24日(火)	10:00～	
◆離乳食教室			
加茂健康福祉センター	9日(月)	9:30～	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	5日(木)	13:00～ (4ヵ月児、10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	26日(木)	13:00～ (4ヵ月児、10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	4日(水)	13:00～ (3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	12日(木)	13:00～ (1歳6ヵ月児)

◆断酒会			
吉田ふるさとセンター	5日(木)	19:00～21:00	
掛合まめなかセンター	18日(水)		

◆その他相談				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	4日(水)	14:00～16:00	(要予約) 定員20組
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067		11日(水)		
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	5日(木)	10:00～14:00	
【問】 保健医療介護連携室 ☎40-1095				
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	5日(木)	14:00～16:00	
【問】 長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
こころの健康&もの忘れ相談		10日(火)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会（移動ナースバンク）	ハローワーク雲南	11日(水)	13:00～16:00	
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		12日(木)	10:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638		26日(木)		
アルコールによる困りごと相談		16日(月)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談	出雲市役所	19日(木)	9:00～15:00	
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
オレンジカフェうんなん（認知症カフェ）	掛合交流センター	19日(木)	10:00～11:45	参加料 300円
【問】 保健医療介護連携室 ☎40-1095				

2020雲南市桜まつり メインイベント

と き 4月4日(土)
10:00～16:00
※花火大会（斐伊川河川敷）
20:00～20:20（予定）
4月5日(日)
10:00～15:30

と ころ JR木次駅周辺
内 容 各種ステージイベント、「幸運なんです。雲南です。」
体感フェア等

※詳細は市報うんなん4月号に掲載します。

【問】 観光振興課
☎0854-40-1054

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	4、11、18、25日(水)	10:00～15:00
	Aコープすき店2F	28日(土)	10:00～13:00

【問】 教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配事についての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス (旧温泉小学校)	20日(金・祝)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

INFORMATION

尾原ダムクレスト点検見学会 in さくらおろち湖

尾原ダムクレストゲートの点検に合わせ、尾原ダムの特別見学会を開催します。普段は立ち入れないダムの放流設備等を特別に公開！また、会場ではダムカレー等の流域グルメを中心とした飲食ブースを設置します。クレスト点検の際にしか見ることのでない尾原ダムをぜひご覧ください。

と き 3月7日(土) 10:00~15:00

と ころ 国土交通省尾原ダム管理支所周辺

内 容 劇団ハタチ族366日毎日公演、ランバイク練習会(ダム直下広場)、フーチング階段登頂認定証(先着300人)、特製缶バッジ無料配布(子ども限定)、流域のご当地キャラonステージ、周辺施設でのダムカード特典等

※天候等により内容が変更になる場合があります。

【問】国土交通省出雲河川事務所

尾原ダム管理支所 ☎0854-48-0780

しらつきじゅん 白築純トリビュート・コンサート

プレイヤーズ プレイズ
~ Players prays ~

昨年6月に惜しまれながら旅立たれた白築純さんを偲ぶ追悼イベント。日本を代表するトップミュージシャンたちによる“Players Concert”公演と地元のカフェや演奏家たちとともに思い出を振り返る“Prayers Area”で、白築さんとの思い出を振り返る一日をお送りします。

■Players Concert

出演: 松本圭司 (Pf)、鶴谷智生 (Per)、太宰百合 (Pf)、橋本歩 (Vc)、浜田真理子 (Vo) ほか

と き 3月7日(土) 17:00開場 17:30開演

と ころ 加茂文化ホールラメール (大ホール)

入場料 【全席指定・税込】

1階席4,000円 2階席3,500円

■Prayers Area

と き 3月7日(土) 10:00~16:00

と ころ 加茂文化ホールラメール (ふれあいホール)

入場料 無料

●13:00~ 思い出の曲コンサート

●10:00~ カフェ出店・展示等

【問】実行委員会事務局 (ラメール内)

☎0854-49-8500

アマチュアミュージックフェスティバル サウンドライブしまね in 雲南「雲の音祭り2020」

雲南市を中心に、島根県各地で活躍するミュージシャンが集結!今年も、夢の大ホール公演!ライブ×マルシェ×フェスで一日中ラメールを満喫しよう!

<司会>おしゃべりエンターテイナー ゆーき

<ゲスト>マイトリー (もりた さやか、もちだ ようへい)、
澤田利明 (さわだ としあき) (SAX)、佐藤一仁 (さとうかずひと) (Ba)

<キッズ★わくわくステージ>

キッズフラダンス教室、わくわくドラム教室

協力: うんなん元気っ子わくわく教室

<出演>菅田 茂 (すがた しげる) with 今が旬、谷の人 (やいね しんいち) with マーシー、ペパーミント★倶楽部バンド、ダンスカンパニー・スカーチエ+ひかりサロンキッズダンススクール、はっしー&ひかるちゃん、琴巳 (ことみ)、NICO GRAM、佐藤智充 (さとうともみつ)、ウクレレチーム

と き 3月29日(日) 12:00開場 12:30開演

と ころ 加茂文化ホールラメール

入場料 【全席自由・前売】一般1,000円、高校生500円(当日各500円増)、中学生以下無料

<雲の音マルシェも開催します/10:00開場・入場無料>

【問】ラメール ☎0854-49-8500

放送大学公開講演会

「我々の購買行動を待ち受ける『心理的民』
—社会心理学と行動経済学の視点から—」

講師: 山口裕幸 (やまぐちひろゆき) さん

(九州大学大学院人間環境学研究院教授、放送大学福岡学習センター客員教授)

衝動買いしたり、うまい宣伝文句につられてつい買ってしまった。購買行動の背後に潜んでいる心理や行動について分かりやすくお話しします。悪徳商法の被害を受けないようにする心構えについても考えていきます。

と き 3月15日(日) 14:00~16:00

と ころ 雲南市役所本庁舎 2階会議室

入場料 無料 (※定員30人、要申込)

【問】社会教育課 ☎0854-40-1073

出雲神楽の夕べ

出演: 南加茂貴船神社中

市内13の神楽社中が月がわりで登場!

と き 3月14日(土) 19:30開場 20:00開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入場料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

●市報うんなん No.184 2020年3月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市水次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☎unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 37,671人 (-49人)

男性 18,168人 (-24人)

女性 19,503人 (-25人)

世帯数 13,735世帯 (-13世帯)

令和2年2月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に配慮し、大豆油に代わり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。